

関門医療センターは 後発医薬品(ジェネリック医薬品) バイオ後続品(バイオシミラー) の使用に取り組んでいます

当医療センターでは、患者さんの負担軽減、医療保険財政の改善に資するものとして、入院及び外来において後発医薬品(ジェネリック医薬品)・バイオ後続品(バイオシミラー)を積極的に採用しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。当院は医薬品の処方変更等に関して、適切な対応ができる体制を整備しております。また、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、一般名処方を行う場合があります(※お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載すること)。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。なお、供給状況によっては処方日数を短縮させていただくこともございます。ご不明な点がございましたら、主治医又は薬剤師にお尋ねください。

後発(ジェネリック)医薬品ってどんなお薬？

- ✓ 先発品と同じ有効成分で効き目・品質・安全性が同等なお薬です

バイオ後続品(バイオシミラー)ってどんなお薬？

- ✓ 既に認可された先発バイオ医薬品と、まったく同一構造ではなく似た構造を持つバイオ医薬品で、直接比較の臨床試験などで国(厚生労働省)が品質特性・有効性・安全性に影響するような違いがないと認めたお薬です



独立行政法人 国立病院機構
関門医療センター

ジェネリック医薬品・バイオシミラーは先発医薬品より価格が低く設定され、日本の医療費節減にも貢献します。これらの医薬品の普及は、国民皆保険の維持に役立ちます。当院も国立病院機構の施設として日本の医療制度を支えています。